

オーストラリア ウェスタンシドニー大学栄養&英語研修

令和6(2024)年2月24日~3月9日 | 栄養学科 4年 S.M.さん

新たな一歩を踏み出すきっかけ

ウェスタンシドニー大学栄養&英語研修では、英語と食や栄養、SDGsに関することまで幅広く学ぶことができました。現地では語学学校に通い、他の留学生たちと一緒に英語の授業を受けました。授業は主にディスカッションが中心で、母国語ではない英語で自分の考えを理由も明確に意見を出し合っている学生たちを見てとても刺激を受けました。彼らにとってはそれが当たり前で、授業は盛り上がりとても楽しかったです。また、ウェスタンシドニー大学のいくつかのキャンパスを訪れて、食と栄養に関

して講義を受け、施設の見学も行いました。ここでしか学べない内容や見学を通して海外で行われている授業や大学の雰囲気、学生たちの熱量も感じることができました。現地での生活は見るものすべてが新しく、毎日発見がありました。特にホストファミリーにはいろいろな経験をさせていただきました。2週間で一番印象的な学生になる!という気持ちで学びに貪欲に積極的に過ごし、自分の新しい一面も知りました。オーストラリアへの思い入れが強くなり、新たな一歩を踏み出すきっかけにもなった2週間でした。



大学のキャンパス内にあった大きなチェスのセット



シドニーの Central 駅



研修の修了式にて参加者のクラスメイトと記念写真



Brickpit Ring Walk 通っていた語学学校のすぐ近くにある都市自然公園

令和6(2024)年10月~12月 イベント情報 どなたでも参加可能!

板橋キャンパス

★ English Lounge ハロウィンイベント (10月)

10月24日(木)にグローバル教育センターでハロウィンイベントを開催します。外国人講師と各国のハロウィン事情について話したり、ゲームをしたり、楽しく英語に親しめるイベントです。参加費は無料でどなたでも参加可能ですので、皆さんの参加をお待ちしています。



★ English Lounge イヤーエンドパーティー (12月)

12月5日(木)に1年間英語学習サポートを活用してくれた皆さんとイヤーエンドパーティーを開催します。English Loungeの先生たちから海外の習慣や文化を聞いたり、ゲームやクイズをしたり、年末最後に盛り上がりましょう! 後期からも英語学習サポート(English Lounge やオンライン英会話)に登録可能ですので、日頃の英語学習にも活用してください。



狭山キャンパス

★ English Lounge グループレッスン

外国人講師による対面グループレッスンを毎月1回(10月~12月)実施します。英語初心者でも大丈夫! 日常英会話レッスンはもちろん、ボードゲームなどのアクティビティレッスンを通して楽しく英語を学べます。学科・学年を問わず参加できますので、皆さんお気軽にご参加ください。



イベント詳細は Instagram をご覧ください!

★今年度もアメリカの Vanderbilt 大学との Language Exchange を実施します。詳細はグローバル教育センターの manaba をご覧ください。

東京家政大学グローバル教育センター



板橋キャンパス 16号館 2階
開室時間: 平日 9時から17時
土曜日 9時から12時
問合せ: 03-3961-1861

海外研修 現地からの声

アイルランド ダブリンシティ大学春期語学研修

令和6(2024)年2月24日~8月18日 | 英語コミュニケーション学科 3年 A.M.さん

私のアイルランド留学生活

1. アイルランドってどんな場所? まさに映画の中のような町

私はイギリスのお隣の国、アイルランドに今年の2月から約6か月間留学をしていました。首都はダブリン、約120万人の人口があります。ダブリンの中心街では、観光客が盛んで、馬車や沢山の観光客を日々目にします。特に有名なものはアイリッシュパブで町の至る所にパブが乱立しています。ヨーロッパの古い町並みがあちらこちらに残り、まさに映画の中のような雰囲気があります。郊外に出ると壮大な自然が沢山あり、有名なハイキングスポットです。



アイルランドのパブ

2. 語学学校で得たものは? 英語だけでなく異文化理解もできた

DCU (Dublin City University) 語学学校では、週5日午前中の4時間、授業が開かれています。授業内では基本的な英文法や会話練習、プレゼンテーションなど幅広く英語を学ぶことができます。クラスは多国籍で構成されていて、ロシア、韓国、日本、フランス、イタリアなど多文化であるため、英語だけでなく異文化理解も同時に深めることができました。授業後には、クラスメイトと共に勉強をしたり、談笑したりするなど、授業外でも日々刺激を得ました。



大学にて

3. ホストファミリーとの生活は? 温かい家族で本当の娘のように過ごした

ホストファミリーと生活をし、ホストマザー、ホストファザー、ホストブラザーの3人と生活をしました。とても温かいご家族で本当の娘のように接していただき、何不自由なく過ごすことができました。ホストファミリーと生活している中で、文化の違いを見つけることが多々あります。例えば、生活をすることで何を軸にするのかであったり、日本との家族との接し方の違いまたは共通点であったり、日本では感じる事ができなかった新たな視点を見出す良いきっかけになりました。ここまで生活してきた中で、改めて考え直すことや社会的な問題だけでなく、自身の人生観まで変化するほどホストファミリーとの生活は大きな意味を成しました。



ホストファミリー

4. 留学生活の中で一番変化したことは? 自分がどんな人間になりたいのかが見えてきた

留学している中で沢山の経験をしてきました。良いことも沢山ありましたが、悪いことも沢山ありました。良いことと言えば、自分が知らない世界でも認めてくれる人がいて、自分の価値を自分が知っている範囲で決める必要はないのだなと気づきました。悪いことと言うならば、他人の価値を見た目や偏見で判断することの卑しさ、醜さを感じ、変化の必要性を見出しました。良いことも悪いことも含めて、自分はどんな人間になりたいか、経験からどんなことをしたいかが明確になり、人生に対する取り組み方が変化したと言えます。痛みを感じたからこそ、人に対する接し方が変化し、より客観的にそして誠実に物事を見極める力がついたとも言えます。



グラフトンストリート